



北九州 歴史と夢は 港から

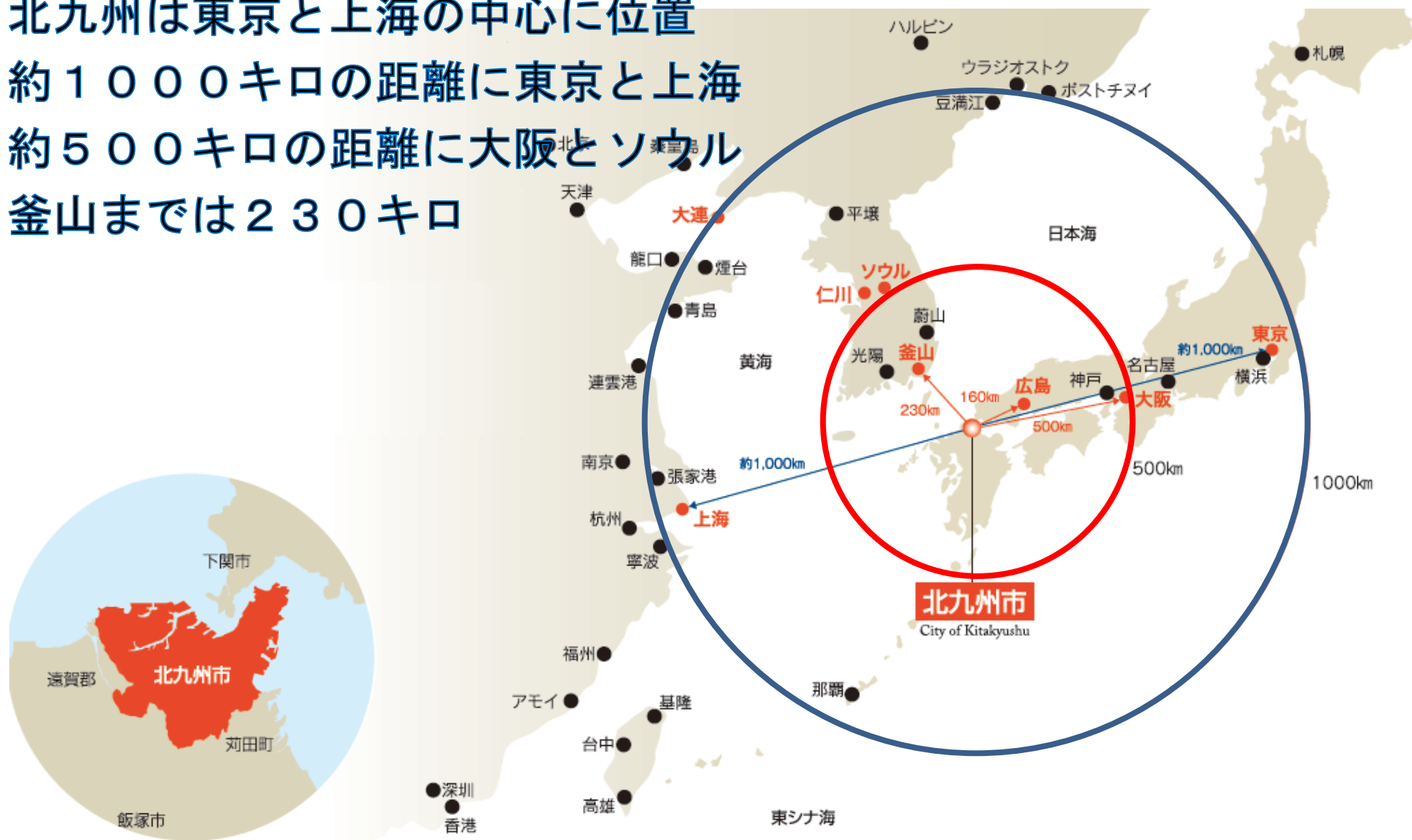
北九州港の物流について

令和5年2月8日

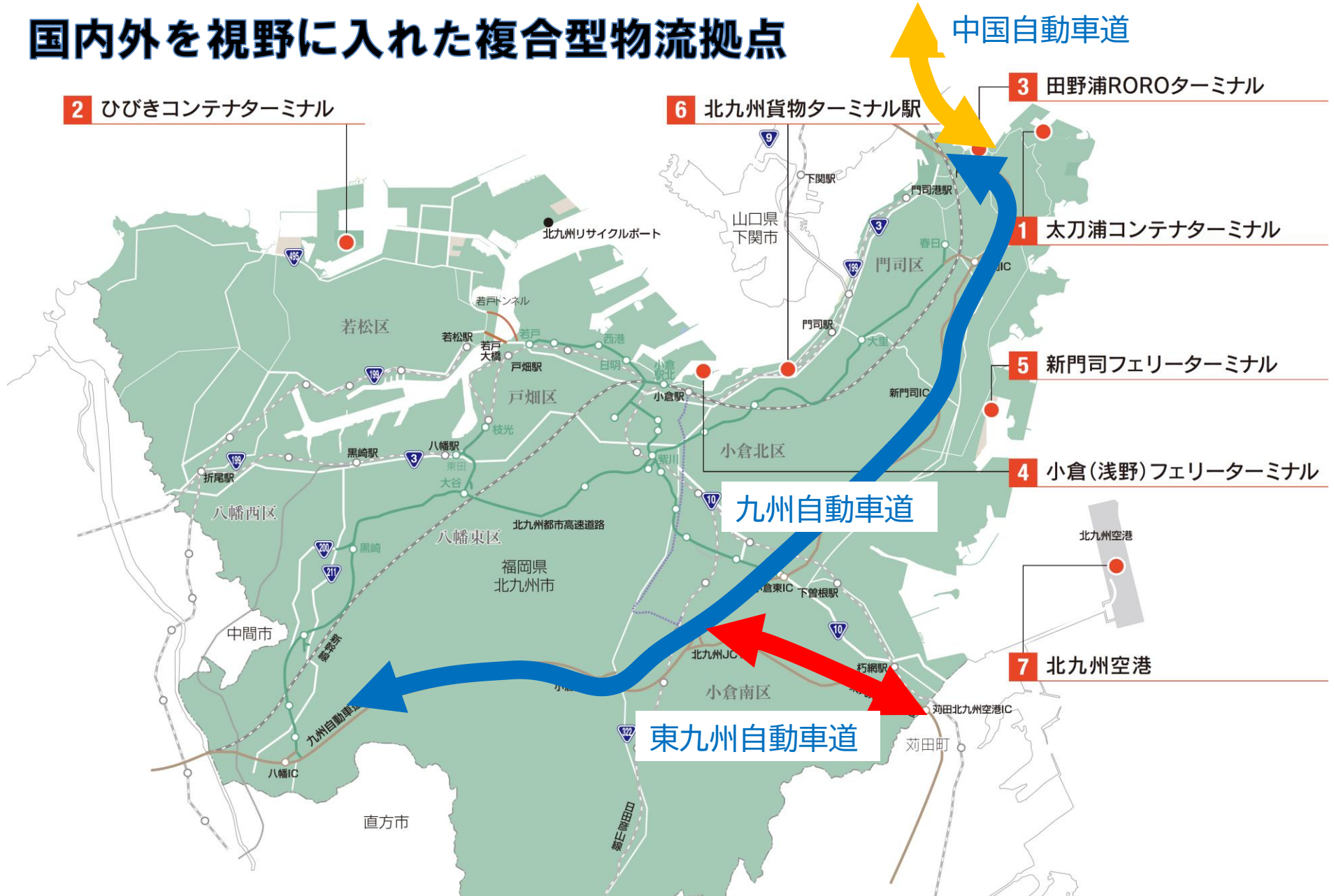
北九州市港湾空港局 港営部
物流振興課長 鈴木 啓介

経済成長するアジアに近い北九州

- ・ 北九州は東京と上海の中心に位置
- ・ 約1000キロの距離に東京と上海
- ・ 約500キロの距離に大阪とソウル
- ・ 釜山までは230キロ



国内外を視野に入れた複合型物流拠点



2 ひびきコンテナターミナル

6 北九州貨物ターミナル駅

3 田野浦ROROターミナル

1 太刀浦コンテナターミナル

5 新門司フェリーターミナル

4 小倉(浅野)フェリーターミナル

九州自動車道

7 北九州空港

東九州自動車道

■ 令和3年の貨物取扱量

海上出入貨物：9,636万トン

(①名古屋②千葉③横浜④苫小牧)

全国5位

コンテナ貨物：49.7万TEU

(①東京②横浜③神戸④名古屋⑤大阪⑥博多⑦那覇⑧清水)

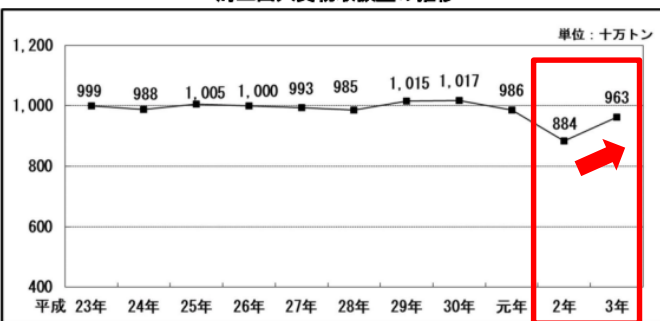
全国9位

国内フェリー貨物：4,434万トン

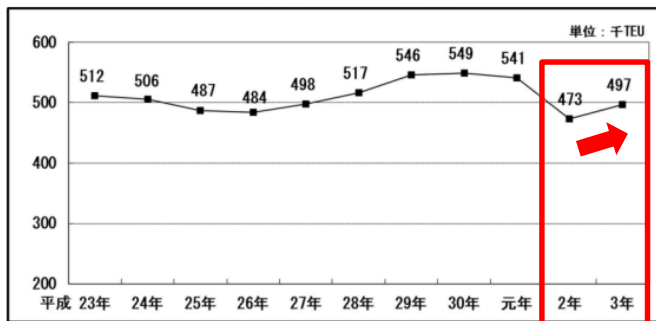
(①苫小牧)

全国2位

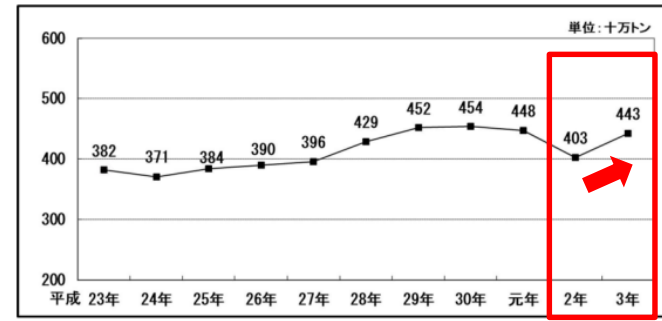
海上出入貨物取扱量の推移



コンテナ貨物取扱量の推移

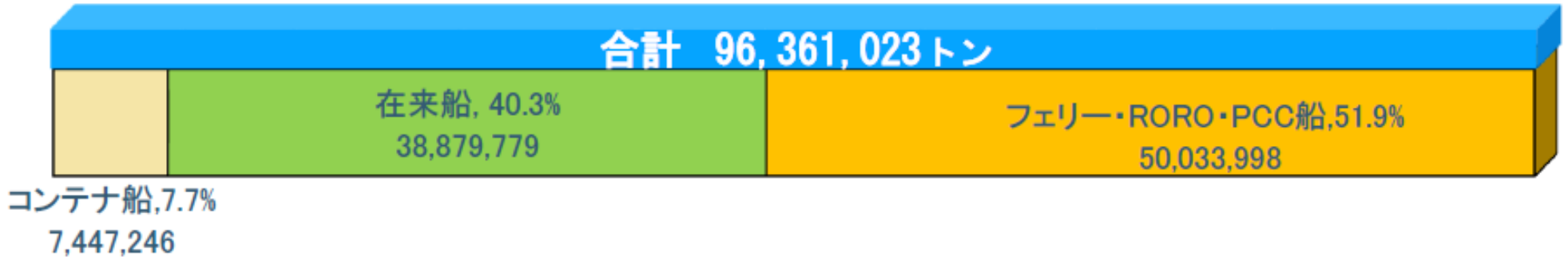


フェリー貨物取扱量の推移

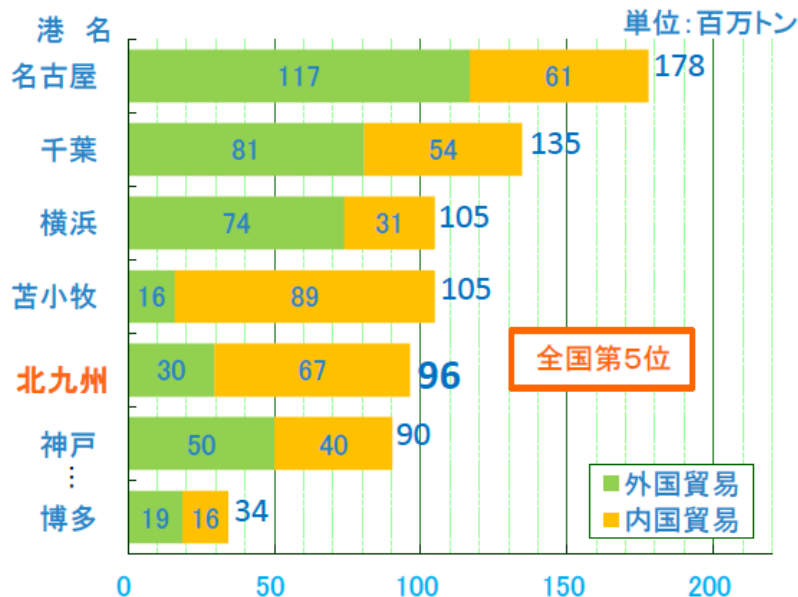


令和3年は、9,636万トンとなり、昨年に続き全国第5位

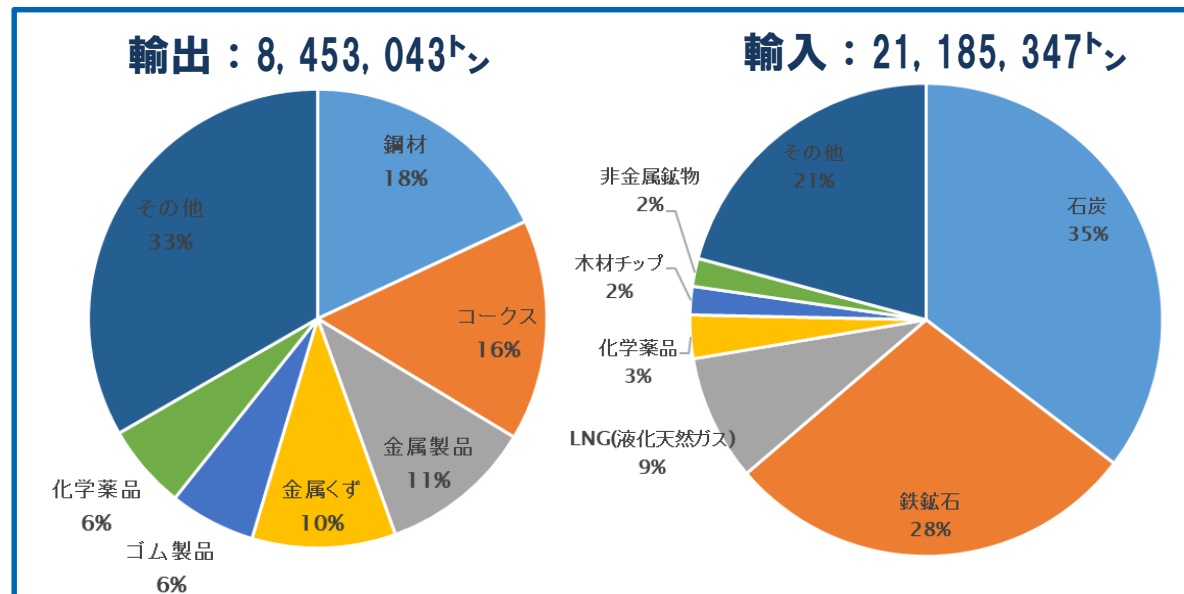
輸送手段別取扱貨物量の割合



日本の主要7港の取扱量



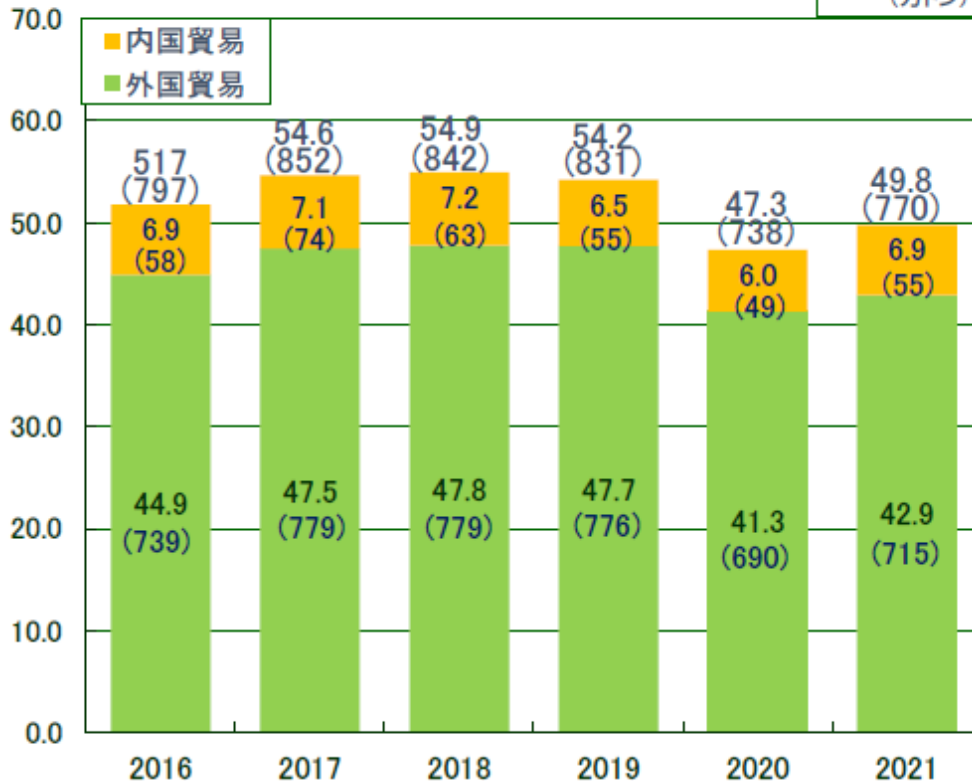
品種別海上出入貨物(外国貿易)



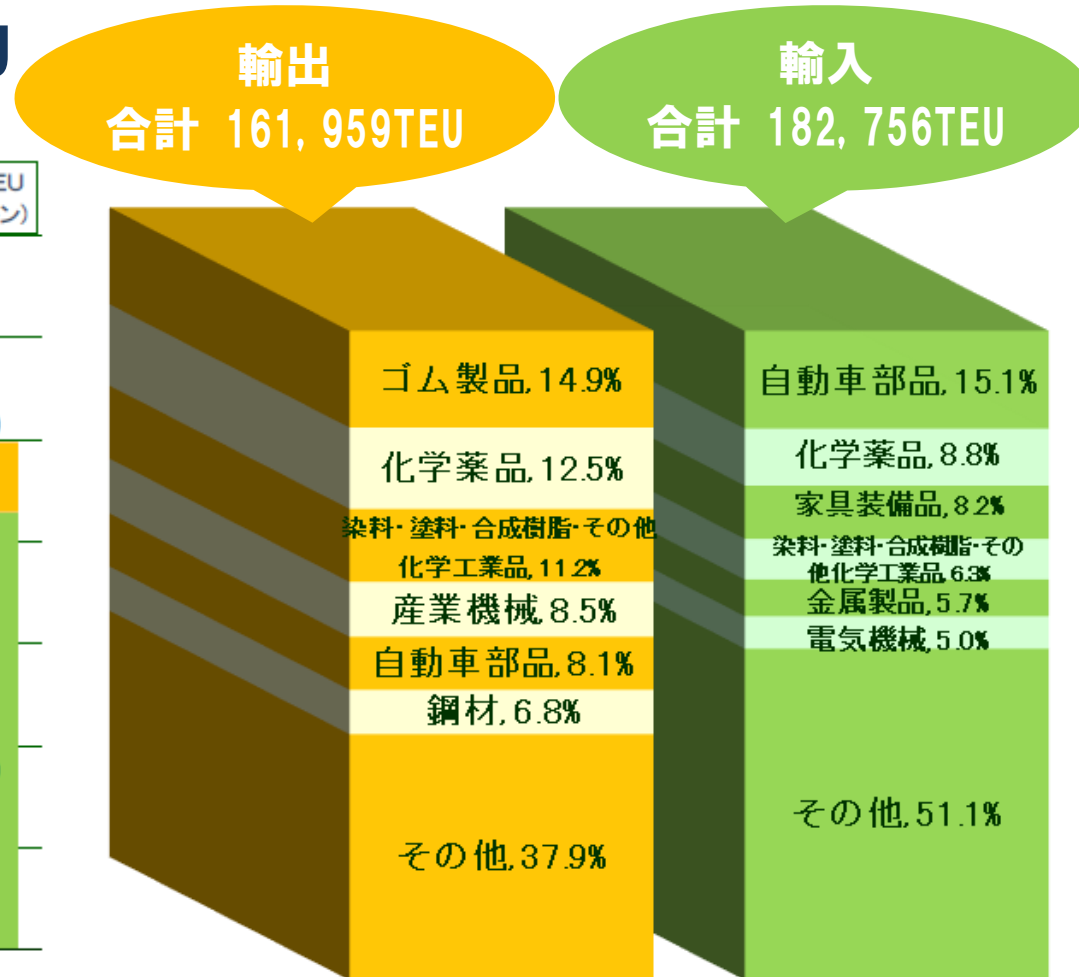
令和3年は、**49万7千TEU** となり、**全国第9位**

コンテナ貨物取扱量

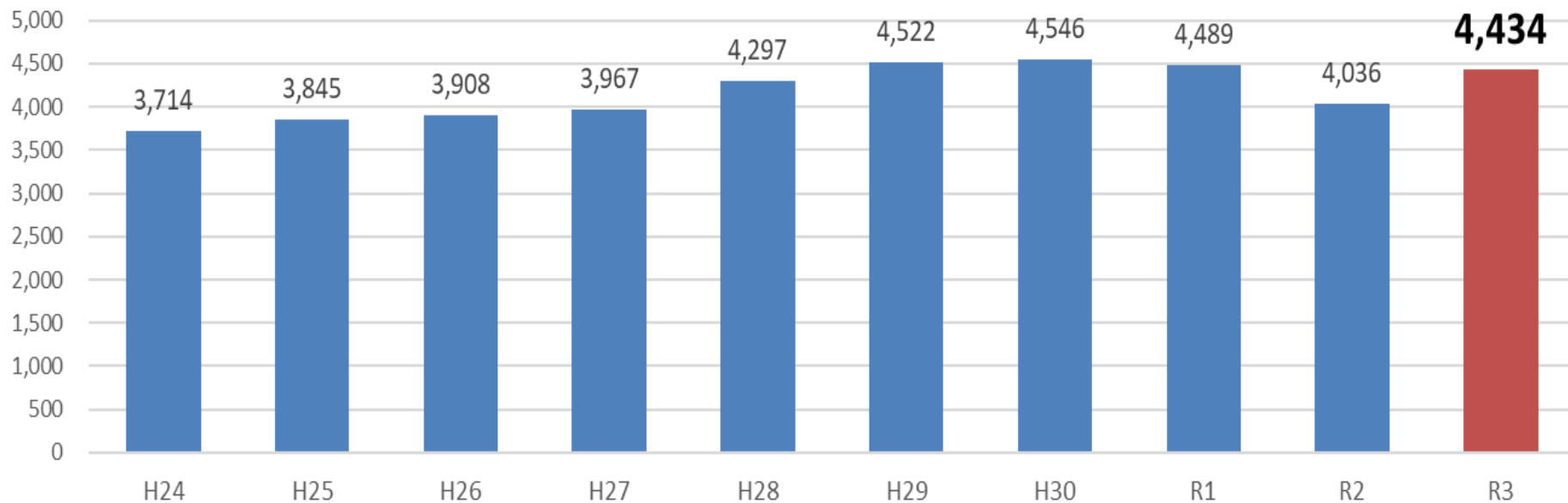
令和3年取扱実績：497,536TEU
 (太刀浦CT：429,286TEU)
 (ひびきCT：62,744TEU)



品種別国際コンテナ貨物(実入りのみ)



令和3年は、貨物4,434万トン 高水準で推移



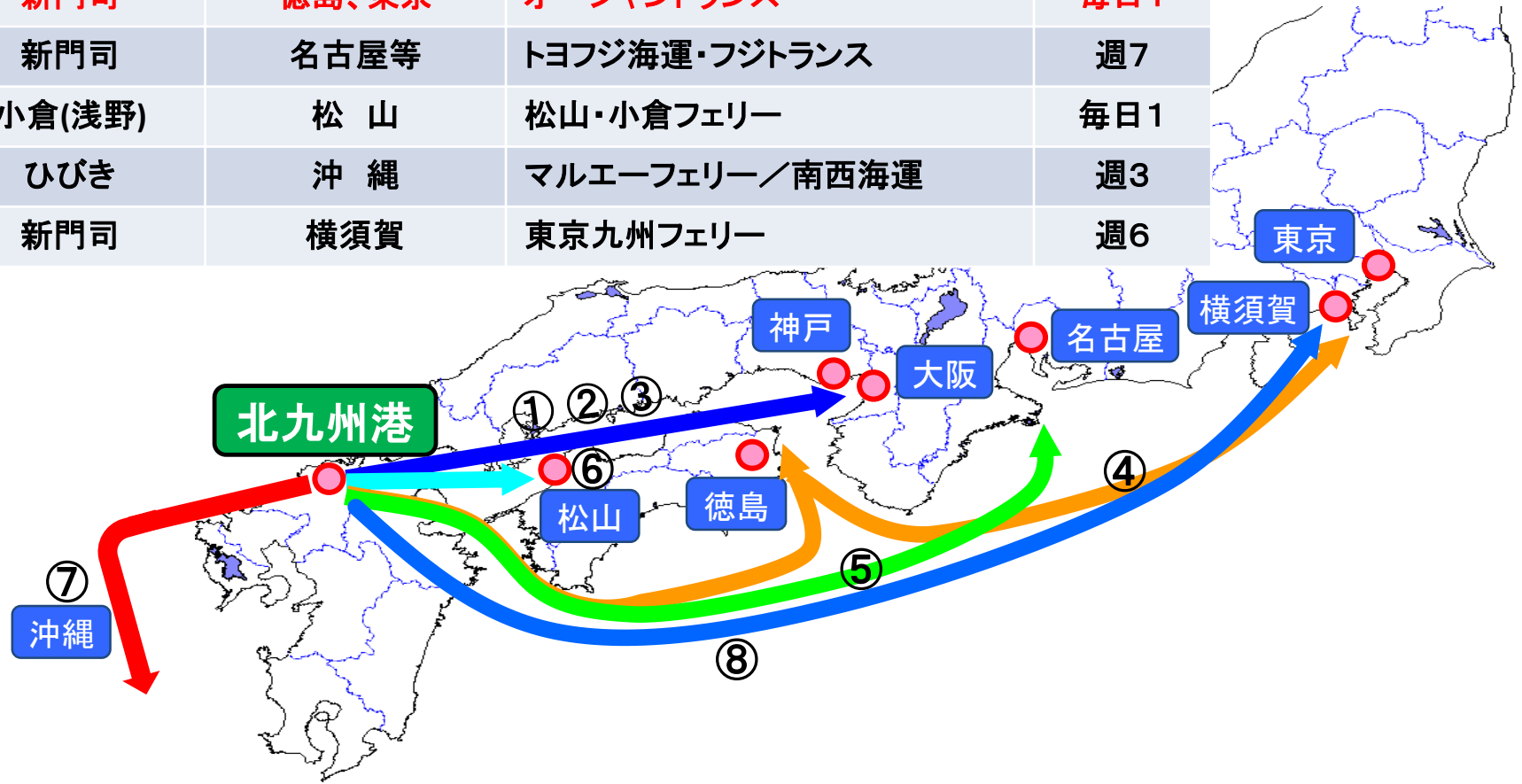
(万トン)



充実した国内フェリー・RORO航路

内航フェリー・RORO航路(令和5年2月1日現在)

番号	発地	着地	会社名	便数
①	新門司	神戸	阪九フェリー	毎日1
②	新門司	泉大津	阪九フェリー	毎日1
③	新門司	大阪南港	名門大洋フェリー	毎日2
④	新門司	徳島、東京	オーシャントランス	毎日1
⑤	新門司	名古屋等	トヨフジ海運・フジトランス	週7
⑥	小倉(浅野)	松山	松山・小倉フェリー	毎日1
⑦	ひびき	沖縄	マルエーフェリー／南西海運	週3
⑧	新門司	横須賀	東京九州フェリー	週6



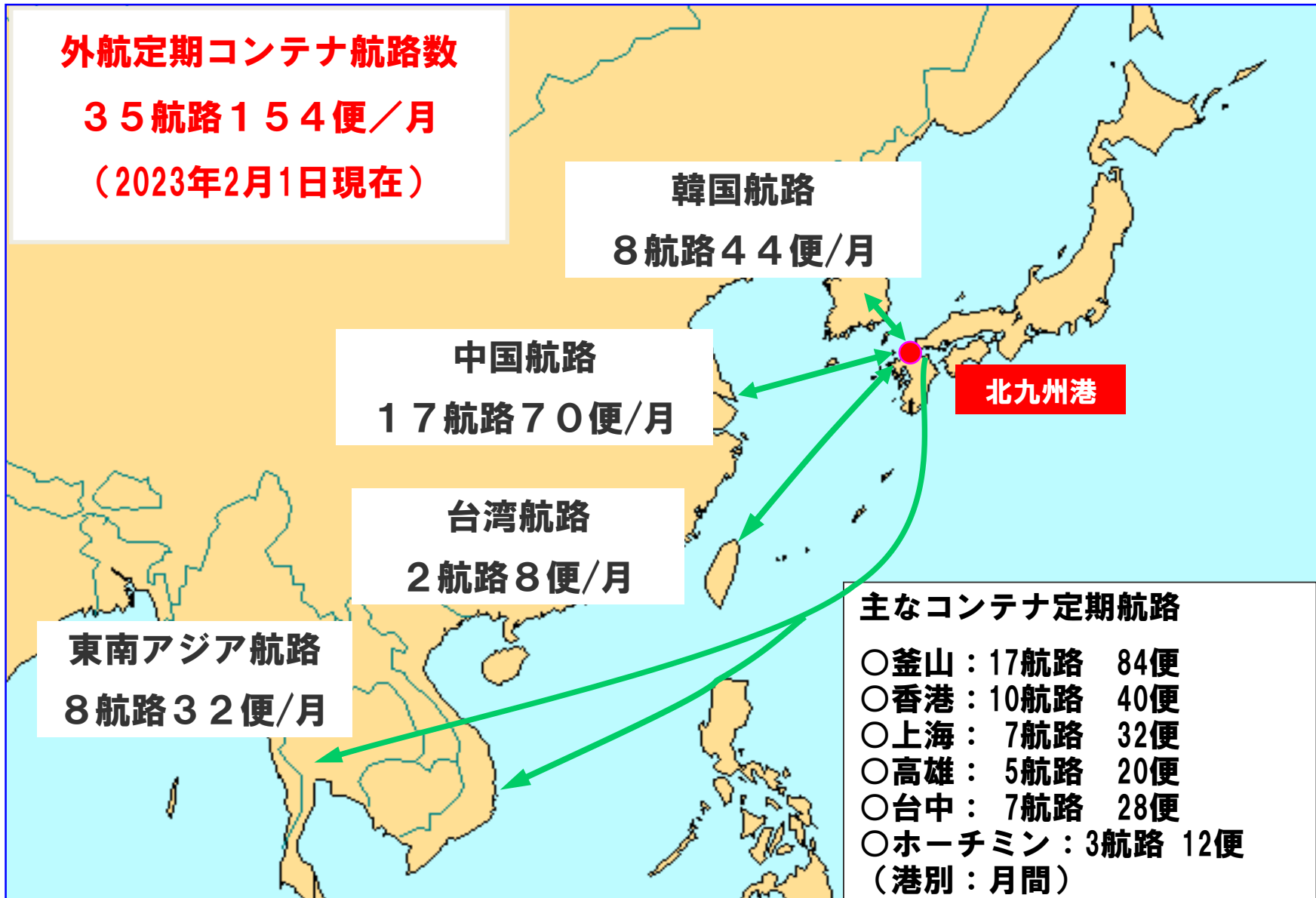
◆ひびきを拠点にした新たな内航網構築

◆日本海に新たな国内輸送動線



ひびき







門司(太刀浦)コンテナターミナルの特長

- ◎中国・韓国・東南アジア等を中心に月間約124便の豊富な航路
- ◎年間約50万TEUの取り扱い実績
- ◎長年の歴史で培われたオペレーション
- ◎多種・多様な物流モード結節点の立地

区分	第1コンテナターミナル	第2コンテナターミナル
供用開始	昭和54年	昭和62年
岸壁・延長	620m	555m
水深	-12m	-10m
ターミナル総面積	16ha	16ha
コンテナクレーン	4基	3基
定格荷重	40.6t×2 / 30.5t×2	30.5t×3
オンデッキコンテナ横載	13列5段×2・13列3段×2	13列3段
ストラドルキャリア	18基(うちエコキャリア5基)	13基(うちエコキャリア2基)
蔵置能力	6,424TEU	4,152TEU
冷凍コンセント	400V×95	400V×96・200V×36

多目的バース 水深(-10m) 740m

ヤードの舗装改修

◆3段積を可能とする舗装改修

10,576TEU ⇒ **14,706TEU**

第1CT: 事業完了

第2CT: 令和2～令和6年度(予定)

第2CTガントリークレーンの更新

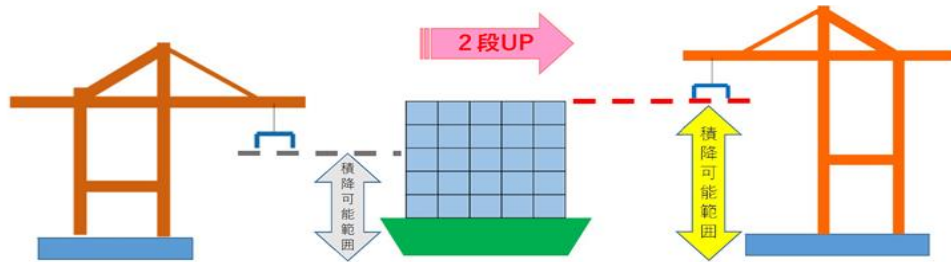
◆大型船への対応

13列3段積 ⇒ **13列5段積**

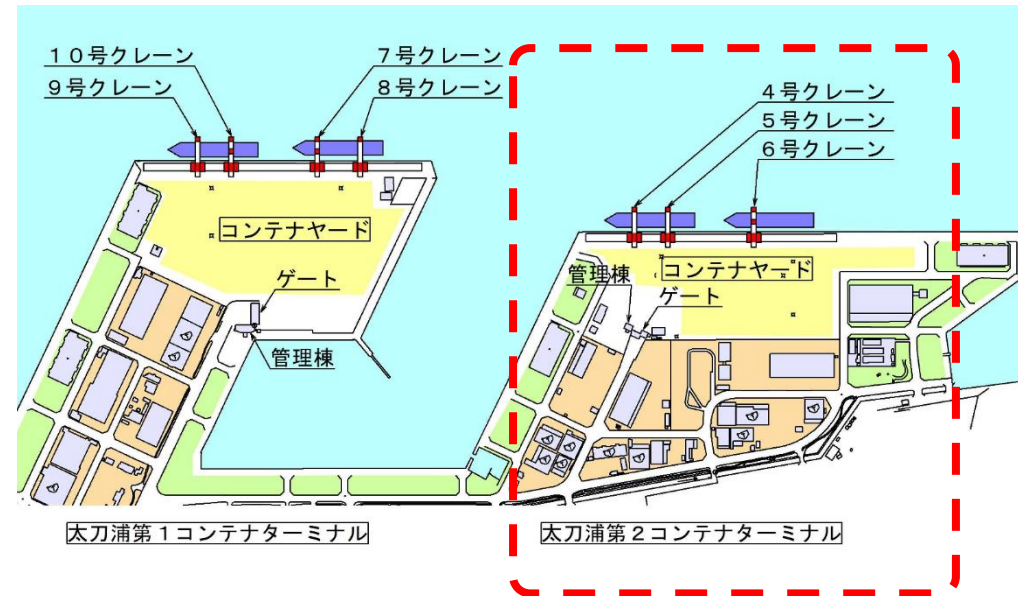
◆荷役スピード向上

32個/h ⇒ **40個/h**

事業期間: 令和2年度～令和8年度(予定)



※全揚程=積卸可能範囲の距離





<ひびきCT諸元>

- ◆総面積：39ha
- ◆蔵置能力：22,464TEU(4段積み)
- ◆ガントリークレーン：3基
- ◆リーファー施設：400V × 324基



指定可燃物/再生資源燃料

・木質ペレット

高圧ガス貯蔵所
LNG タンクコンテナ専用

高圧ガス 貯蔵所

・ノーマルブタン
・モノメチルアミン
・HFO-1234yf

危険物 屋外貯蔵所

・第4類2石油類
3石油類
4石油類
・指定可燃物
可燃性固体/液体

リーファー
40FTコンテナ
(第4類2,3石)

メンテナンス棟

管理棟

ゲート

- 危険物保管に関する荷主のコンプライアンス意識の変化
- 2024年問題によるドレー費の高騰



高まる
危険物倉庫のニーズ

課題

社内や近隣地域に
蔵置場所がない

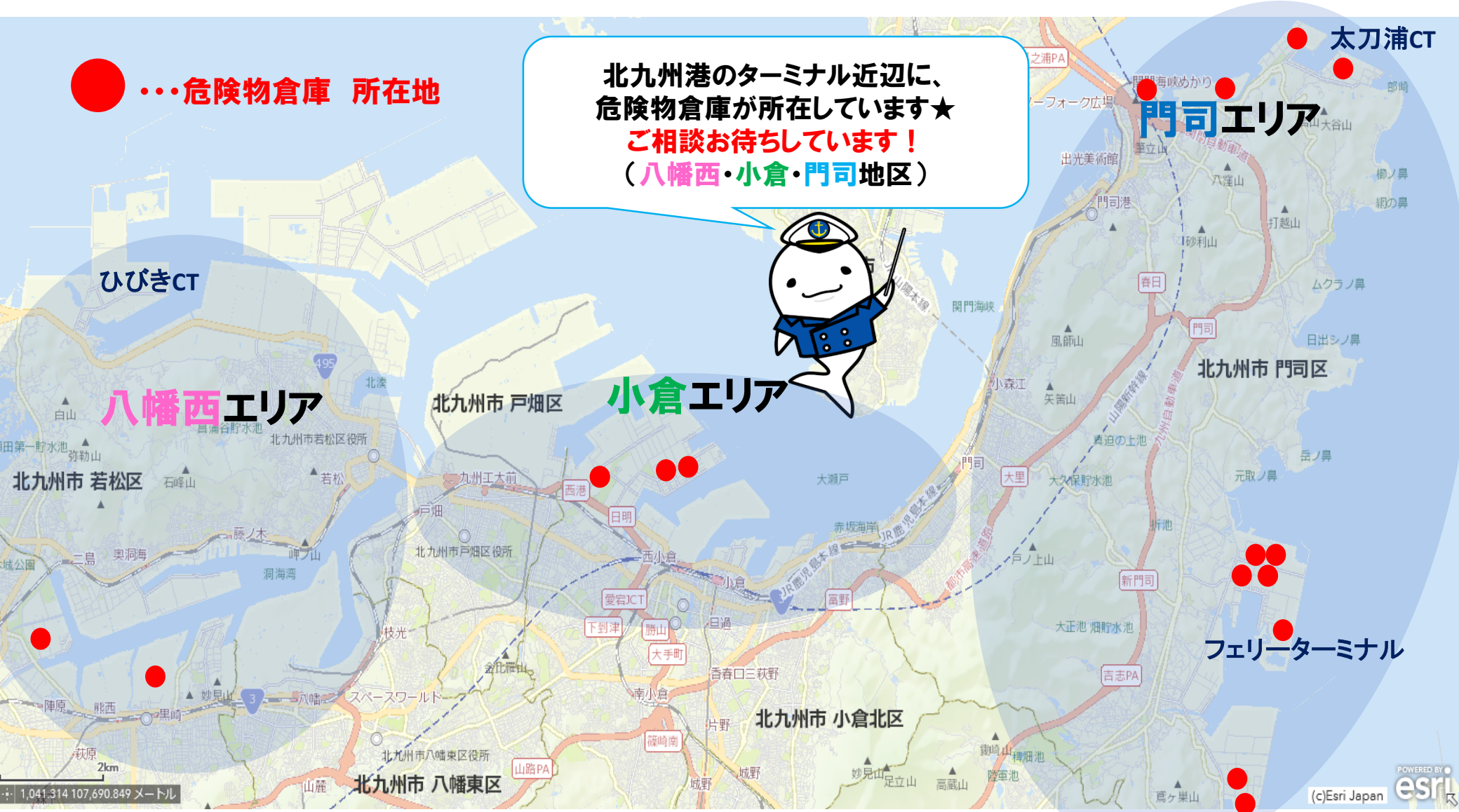
危険倉庫の情報不足
(所在地・規模など)

デポの拡大(BCP)が
必要だが対応が出来ない

港周辺に危険物倉庫を
建設できる用地がない

● ● ● 危険物倉庫 所在地

北九州港のターミナル近辺に、
危険物倉庫が所在しています★
ご相談お待ちしております！
(八幡西・小倉・門司地区)



フェリーターミナル

ひびきコンテナターミナル後背地の物流施設



日本通運 ひびき国際物流センター (HILC)
敷地面積： 39,700㎡
延べ床面積： 23,900㎡



鶴丸海運 ひびき物流センター
敷地面積： 15,753㎡
延べ床面積： 3,730㎡



ひびきポートランドR1号倉庫
敷地面積： 18,000㎡
延べ床面積： 3,300㎡



(株) ミクニテック (物流センター)
敷地面積： 4,054㎡
延べ床面積： 約600㎡



(株) エコマテリアル (物流センター)
敷地面積： 6,000㎡
延べ床面積： 1,610㎡



上組 ひびき物流センター
敷地面積： 50,369㎡
延べ床面積： 900㎡



①日通ストックポイント
敷地面積： 8,000㎡
②ブリヂストンストックポイント
敷地面積： 7,000㎡

	(1)新規貨物	(2)転換貨物	(3)トライアル貨物
補助対象貨物	工場新規立地や増設等により新たに発生したコンテナ貨物	他港を発着地として輸出入を行っていた貨物を、北九州港利用に転換	新たに北九州港を利用したトライアル輸送を行う貨物
補助対象者	荷主・フォワーダー等		
対象ターミナル	ひびき	太刀浦・ひびき	太刀浦・ひびき
補助額	20FTコンテナ1本あたり 2,500円 40FTコンテナ1本あたり 5,000円 ※ ひびきコンテナターミナルにおける輸入コンテナは [20FTコンテナ1本あたり 5,000円 40FTコンテナ1本あたり 10,000円]		20FTコンテナ1本あたり 13,000円 40FTコンテナ1本あたり 21,000円

(1) 新規貨物、(2) 転換貨物 について

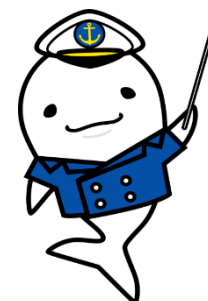
- ・補助額に上限はなく、初年度は全量が補助の対象（但し予算の制約あり）。
- ・次年度に継続して発生する新規もしくは転換貨物については、純増分のみ補助対象。

(2) トライアル貨物 について

【要件】4月1日～翌年3月31日間に於いて、少なくとも10本以上のトライアル輸送を行うこと。

- ・補助額上限は50万円。本事業の補助適用は、補助対象者様につき1回限りです。

気になることがあれば、お気軽にお問合せください。



令和4年度
北九州港 コンテナ貨物補助制度のご案内



**充実した
アジア航路 !!**
国際定期コンテナ航路(月間)
34航路148便

北九州港(門司、ひびき)を利用して、
輸出入するコンテナ貨物を対象とした
補助制度です。
**令和4年度から、
新たな補助メニューを追加しました！**



	1 新規貨物	2 転換貨物
対象ターミナル	ひびき	門司・ひびき

令和4年度 北九州港



コンテナ貨物トライアル補助制度のご案内

新たに北九州港を利用した物流ルートを構築するため、
北九州港を利用しトライアル輸送を行う荷主等に対して補助金を交付します。

補助制度の内容

最大**50万円**の補助金を交付

トライアル輸送にかかる費用のうち、以下の区分により、補助金を交付します。

※ 同一年度における申請は、一事業者につき1回に限ります。

補助対象者	利用港	補助区分	
荷主、 フォワーダー等	ひびき・門司	20ftコンテナ 1本につき	40ftコンテナ以上 1本につき
		13,000円	21,000円

**各補助制度のご案内チラシは『北九州港HP』に掲載しています！
いつでも説明に伺いますので、お気軽に物流振興課までお尋ねください。**

	■次年度以降継続分については、貨物純増分に対して補助金交付対象となります。
補助対象者	荷主、フォワーダー等
補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 に取り扱う貨物
申請期限	令和5年1月31日(火) ※補助金交付申請額の合計が予算額に達した場合は、その時点で受付を終了します。

★NEW★ 令和4年度から **トライアル貨物補助制度** はじまります！ /

新たに北九州港を利用した物流ルートを構築するためトライアル輸送を行う場合、
以下の区分により補助金を交付します。(最大50万円) ※適用要件あり

補助内容		
利用港	20ftコンテナ 1本あたり	40ftコンテナ以上 1本あたり
ひびき・門司	13,000円	21,000円

※ 別途「コンテナ貨物トライアル補助制度のご案内」チラシをご覧ください。

申請期限

令和5年1月31日(火)

- ※ 申請には**事前相談が必要**となります。下記までご連絡ください。
- ※ 補助金交付申請額の合計が予算に達した場合は、その時点で受付を終了します。



この制度を使って、
北九州港を
利用しませんか？

